



佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

2026 年 7 月 28 日

理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコースの 大学院生が学生講演奨励賞を受賞

【概要】

理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 2 年生の 神代 健人さんが、2026 年 6 月 20 日（土）～ 6 月 21 日（日）に開催された 2026 年度日本表面真空学会 九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会 2026）において学生講演奨励賞を受賞しました。

【本文】

理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 2 年生の 神代 健人さんが、2026 年 6 月 20 日（土）～ 6 月 21 日（日）にサンメッセ鳥栖にて開催された 2026 年度日本表面真空学会 九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会 2026）において学生講演奨励賞を受賞しました。

本会は、九州・沖縄・山口の大学や企業で活躍する薄膜・表面関連分野の研究者が、互いの研究成果を交換し、薄膜・表面における種々の新奇な現象とその応用について幅広く議論する場として、公益社団法人日本表面真空学会九州支部が主催する講演会です。

神代さんの発表題目は「凍結乾燥法によるカゼイン多孔質体の作製と吸着剤応用検討」であり、生分解性プラスチック材料として期待され、牛乳に含まれるたんぱく質の主成分であるカゼインを多孔質体化する手法および色素や金属の吸脱着に関する研究です。カゼイン分散液から固体化過程条件による形態制御や色素と金属イオンの吸着様式および吸脱着効率を定量的に解析し、その成果を発表した結果、優秀な発表として高く評価され、今回の受賞に至りました。今後、益々の活躍が期待されます。

○学生講演奨励賞>

理工学専攻 バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 2 年

神代 健人 さん

（指導教員：坂口 幸一 准教授、大竹 亜紗美 助教（研究当時））

題目：「凍結乾燥法によるカゼイン多孔質体の作製と吸着剤応用検討」

著者：神代健人，北島美涼，津留崎幹太，大竹亜紗美，坂口幸一

参考：[受賞者リスト](#)



左から坂口准教授，受賞した神代さん，大竹助教（研究当時）